

## 令和3年3月定例会 建設企業委員会委員長報告

22番 北澤 哲也でございます。

私から、本市議会定例会におきまして、建設企業委員会に付託されました議案の審査の結果につきまして御報告申し上げます。

建設企業委員会に付託されました議案につきましては、原案を可決すべきものと決定した次第であります。

次に、議案第53号 建物の買入れについて（災害公営住宅美濃和田団地住戸棟外建物）の審査において論議され、市当局に要望いたしました主なる事項について申し上げます。

本件は、本議案議決後速やかに建築工事に着手し、11月中旬の竣工後、美濃和田団地内に整備する災害公営住宅を買い入れるものであり、73世帯の住宅が整備されるものです。

そこで、事業の実施に当たり、入居予定者の観点から3点申し上げます。

1点目は、10月頃にはみなし仮設住宅の入居期限を迎え、家賃等が発生する入居予定者も見込まれることから、災害公営住宅への入居までの間、個人負担が生じないよう配慮することを要望しました。

2点目は、建築工事を進めるに当たっては、近隣住民と協議した上で、防災に配慮するよう要望しました。

3点目は、当該団地の仮申込みが110世帯あった中で、一部世帯は他の公営住宅などへの入居の目途が立った一方で、依然住まいの見通しが立っていない世帯もあるとのこと。一日も早く被災者全員の住まいが確実に確保されるよう、きめ細かな対応をするよう要望しました。

以上で報告を終わります。